

和歌山縣報

第百二十四號

大正二年十一月九日

○縣令

○和歌山縣令第五十九號

「ベスト」豫防ノ爲メ左記ノ地ヨリ輸入セムトスル左ノ物件ハ發送地警察官署ノ輸送承認又ハ消毒濟ノ證明アルニ非サレハ輸入スルコトヲ得ス

一、襪襪、古綿、落綿、古着類、古紙類、古皮革類、古羽毛類、古麻囊類、古敷物類、落米落雜穀類

前項輸送承認又ハ消毒濟ノ證明アル物件ヲ輸入スルトキハ陸揚前所轄警察官署又ハ巡查駐在所、同派出所ニ届出檢査ヲ受クヘシ

本令ニ違反シタル者ハ三十圓以内ノ罰金ニ處ス
本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

大正二年十一月九日

記

和歌山縣知事 川村 竹治

- 一、神奈川縣橫濱市
- 一、兵庫縣神戸市

○ 告 示

○和歌山縣告示第三百六十八號

明治四十二年七月本縣訓令第一百十八號染織講習會規程ニ依リ左記ノ通り染織講習會ヲ開設ス

大正二年十一月九日

開 會 期 日

開 設 場 所

講 習 科 目

和歌山縣知事 川村竹治

十一月二十五日ヨリ十五日間

東牟婁郡那智村

染色染實習

○和歌山縣告示第三百六十九號

伊都郡妙寺町役場位置ヲ今般同町大字妙寺九拾六番ノ一號へ變更セリ

大正二年十一月九日

和歌山縣知事 川村竹治

○和歌山縣告示第三百七十號

左記漁業權ハ拋棄ニヨリ消滅ス

大正二年十一月九日

和歌山縣知事 川村竹治

免許年月日

免許番號

漁業種類及名稱

拋棄年月日

漁業權者

明治四十二年九月九日

七八九

定置漁業
釣築類漁業
鮎類漁業
掛

大正二年九月二十三日

那賀郡東貴志村大字井ノ口
代表者 山本善七

○ 通 牒 照 會

○ 照 會

○官第一七二三號三

大正二年十一月九日

知事官房主事

郡長殿

町村役場御中

客月三十日付及照會候(縣報登載)郡市町村農商統計係員氏名、員數等調査事項ノ内第二號表中俵給及手當ヲ左ニ區別シ調査セラレ度

記

- 一、五圓未満
- 一、五圓以上
- 一、十圓以上
- 一、十五圓以上

○通牒

○勅第一〇四五六號

大正二年十一月九日

内務部長

郡市長殿

町村役場御中

神戸港ヲ經テ米國ニ輸出スヘキ植物類ニ對シテハ本年八月十八日官報掲載農商務省告示第二百五十八號ノ規定ニ依リ之カ病蟲害ノ檢疫證明ヲ神戸市第三波止場構内農商務省輸出植物檢疫官吏神

戶詰所ニ於テ取扱趣ニテ當管下ヨリ該當輸出物有之候場合ニハ必該所へ出願スヘキ様同所ヨリ來
賤有之候條御部内關係當業者ニ周知セシメラレ度

追テ米國向輸出物ニ就テハ縣農事試驗場等地方廳ヨリノ驅蟲證明ニテハ絶對ニ彼地ノ陸揚不可
能ニ有之是非共横濱及神戸ノ檢疫官吏詰所ニ於テ檢疫ヲ受クルノ必要有之候ニ付此段申添置候

○ 辞 令

○大正二年十一月五日

淺深船第二快浚丸運轉士ヲ命ス

月俸三十八圓ヲ給ス

會田 林 藏

○大正二年十一月六日

願ニ依リ職務ヲ免ス

土木^{技手}監督員

金田 八十郎

○大正二年十一月七日

師範學校訓導ニ任ス

東牟婁郡視學

木野 忠次郎

二級俸ヲ給ス

任東牟婁郡視學

那賀郡視學

村 上 準

給五級俸

任那賀郡視學

有田郡視學

山本 龍三

給六級俸

任有田郡視學

伊都郡笠田尋常高等小學校訓導兼校長

水田敏太郎

給六級俸

○大正二年十一月八日

熊本縣へ出向ヲ命ス

縣立和歌山中學校教諭

安藤正雄

○正 誤

十月三十日縣報第一二二號告示第三六〇號中第三頁第五行目「一、五二〇〇」トアルヲ「一、五三〇〇」トノ誤

